

| | | |
|--------|-------|--------|
| | 8月累計 | 4月～7月 |
| 組合員ふやし | 54人 | 378人 |
| 出資金ふやし | 884万円 | 3456万円 |
| 純増 | 132万円 | 633万円 |

毎週元気に開催していま～す♪



生協ではお馴染みとなった、子育て広場「コープのびのびクラブ」は毎週水曜日に広場開放を行っています。特にこの時期は、暑いので公園に行って遊ぶこともなかなか出来ず、いつもより多くの親子が参加しています。

8月2日(水)には、17組の親子(総勢40人)の参加があり、広場の中は大賑わいです。幼稚園に通い始めた4歳組のお子さんも夏休みを利用して久々の参加です♪少し見ない間に、心も体もお兄さん、お姉さんになっていて、担当者はちょっぴり感動しました。

まだまだ暑い日が続く、広場までくるのも大変ではありますが、これからも多くの親子に広場をご利用いただきたいです♪同時に、見守りボランティアさんも募集しています。9月からは広島市の「高齢者いきいき活動ポイント事業」に申請しました。ポイントをGETしつつ多世代交流できる場としてもご利用いただきたいと思っています。お待ちしております(*^_^*)

病児保育室の助成について 広島市子ども未来局と懇談

けんこうチャレンジ
もしっかりお勧め

病児保育室「かがる～む」オープンから1年9か月、無認可の事業所であっても、仕事を持つお母さんの支えとして役割を果たしてきました。総代会後に、盛谷専務・藤原常務が西区長さんに挨拶に行かれた時も、まず冒頭に、西区長の方から病児保育事業に期待を寄せていると発言されたということです。

8月9日、生協小児科の花岡事務長を中心に、盛谷専務・藤原常務・田中組織部長とで、広島市子ども未来局保育指導課を訪ね、病児保育担当の方と懇談してまいりました。

担当の方は、今後の病児保育事業については、不足地域である東区での設置を広島市医師会に働きかけているところだが、昨年度については東区から手上げる事業所がなかったと言われました。

生協からは、私たちは「協同のちからで暮らしを支える」という立場で、病児保育事業をすでに始めている、不足地域と限定せず、認可についてご検討いただきたいと申し入れを進めました。担当の方には一定の理解も進み、やはり、懇談を重ねていくべきだなと思ったところでした。懇談の最後に、キッズチャレンジ・けんこうチャレンジを紹介し、パンフレットを30部ずつお渡しして帰りました。



協同組合がよりよい社会を築きます